

新しい歴史教科書をつくる会 Japan Society for History Textbook (JSHT)
国際歴史論戦研究所 International Research Institute of Controversial Histories
(iRICH)

中国・習近平国家主席の国賓招聘に反対します

日本政府は、この4月に中国・習近平国家主席を国賓として迎える予定です。私たちはこの日本政府の決定に反対します。

中国政府は自治区の新疆ウイグル(東トルキスタン)、チベット、内モンゴル(南モンゴル)など各民族の自決権を踏みにじっています。特にウイグルでは、ウイグル人百万人以上を収容所に送りこみ、民族浄化政策を展開していると伝えられています。香港では民主化運動への抑圧を強めています。また、日本人十数名を、スパイ容疑で中国国内に不当に拘束しています。

このような状況において、日本政府が中国国家主席を国賓として招聘し、国家主席が天皇陛下に謁見することになれば、これらの人権弾圧を日本国が是認していると国際社会が受け止めるでしょう。それは日本国民が望むものではありません。

現在日本では、多くの日本国民が中国国家主席の国賓招聘に反対しています。様々な市民団体が反対声明を発表し、何千もの人々が反対の集会やデモ行進に参加しています。

私たちは人権理事会を通じて次のことを求めます。

1. 日本政府は、中国国家主席の国賓招聘を中止すること
2. 中国政府は、人種差別撤廃条約を遵守し人種差別撤廃委員会からの勧告(CERD/C/CHN/CO/14-1)を履行すること

以上